

事務局体制の確認

選択	事務局体制の確認
<input type="checkbox"/>	グループ内に専任の担当者はいない
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ内に専任の担当者を配置している

選択	事務局の業務委託の確認
<input type="checkbox"/>	グリーン化事業に係る業務は事務局内で行っている
<input checked="" type="checkbox"/>	外部の業者に部分的に業務委託をしている
<input type="checkbox"/>	外部の業者に全ての業務を委託している

業者名	株式会社エヌ・シー・エヌ
<input type="checkbox"/>	事務局の同一担当者が複数のグループを担当している

選択	グループのサポート体制
<input type="checkbox"/>	基本的に施工事業者が全て行い、交付申請等補助申請のみ対応
<input checked="" type="checkbox"/>	設計申請等のサポートが出来る体制になっている
<input checked="" type="checkbox"/>	施工に関するサポートが出来る体制になっている
<input type="checkbox"/>	維持管理に関するサポートが出来る体制になっている
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の営業提案に関するサポートが出来る体制になっている
<input checked="" type="checkbox"/>	その他、グループ特有のサポート体制がある

内容	構成員である設計事務所にて、構造計算及び省エネ計算を一括でサポートする
----	-------------------------------------

選択	グループ内の情報共有の方法
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ内で事業説明会を実施する
<input type="checkbox"/>	SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
<input checked="" type="checkbox"/>	メール・メーリングリストを使った情報発信
<input type="checkbox"/>	ホームページ等Webを使った情報共有・発信（会員専用ページなど）
<input type="checkbox"/>	TEL・FAXを使った情報共有・発信
<input checked="" type="checkbox"/>	その他

内容	定期的な集まりの場を設け、商談・受注・着工・竣工のスケジュール共有と擦り合わせを行う
----	--

選択	所属工務店の廃業等があった際の対応
<input type="checkbox"/>	指定ルールに基づいて積立を行っており廃業があった際の検査費用として活用し維持管
<input type="checkbox"/>	グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介
<input type="checkbox"/>	グループ事務局にて維持管理を代行
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
<input checked="" type="checkbox"/>	第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし
<input type="checkbox"/>	グループ事務局として対応しない
<input type="checkbox"/>	その他

内容	
----	--

地域型住宅の仕様、品質に関する取組みについて

選択	主要構造部における地域材の推奨割合
<input type="checkbox"/>	50%未満
<input checked="" type="checkbox"/>	50%以上
<input type="checkbox"/>	80%以上

選択	グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組
<input type="checkbox"/>	設計性能評価書を取得している
<input type="checkbox"/>	建設性能評価書を取得している
<input checked="" type="checkbox"/>	耐震等級3を取得している
<input checked="" type="checkbox"/>	ゼロ・エネルギー住宅でも長期優良住宅の認定を取得している
<input type="checkbox"/>	ZEHに取り組んでいる
<input type="checkbox"/>	BELSに取り組んでいる
<input type="checkbox"/>	低炭素住宅の認定を取得している
<input type="checkbox"/>	その他

内容	
----	--

受付番号

558

グループ名称

東海地域 これからの住まい研究グループ

様式3

選択

地域型住宅の生産体制に関する取組み

- 地域型住宅で使用する用材の寸法規格化
- 地域型住宅の施工に関する統一基準がある。(一部箇所も含む)
- 地域型住宅の信頼性確保に向けた検査ルールがある
- 地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
- 使用する地域材の在庫把握の仕組み
- 指定(推奨)の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有
- 地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
- 完成保証・地盤補償等の各種保険の添付(瑕疵担保責任保険は除く)
- その他

内容

地域型住宅の維持管理に関する取組みについて

選択

住宅履歴情報の管理・活用について

- 住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
- 住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う(施工工務店任せ)
- 住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
- グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
- その他

内容

業者にて構造検査報告書のバックアップを実施し、更にグループ各社にていえカルテの登録

選択

維持管理の実施に関する取組みについて

- グループ共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
- 各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
- グループとして外部の機関と提携(契約)して維持管理を実施
- 維持管理の実施に関しては施工工務店任せ
- その他

内容

選択

グループ事務局での維持管理の対応について

- グループ事務局が施工業者に連絡して維持管理・点検を行う
- 維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
- 維持管理の実施に関してグループ事務局では関与しない

グループで実施する研修、サポート体制に関する取組みについて

選択

グループで実施、または構成員が参加する研修会・講習会について

- 補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会
- 地域型住宅の認定・評価書取得等の設計技術・知識に関する研修会
- 地域型住宅に関連した施工技術・知識に関する研修会
- 地域型住宅の維持管理に関連した研修会
- 住宅性の評価・表示協会が開催する講習会への参加
- 住宅金融支援機構が開催する仕様書説明会への参加
- 改正省エネルギーに関連した研修会
- 顧客提案等の営業手法等に関する研修会
- 工務店経営に関連した研修会(人材育成・働き方改革・民法改正等)
- CCUS(建設キャリアアップシステム)に関連した研修会
- 事業者向け現場見学会
- その他

内容

お施主様に安心を供給する為、適宜完成保証制度のご提案を行っております

選択

グループ(事務局)の未経験工務店の割合

- 未経験工務店は所属していない
- 未経験工務店の所属が1/3未満
- 未経験工務店が1/3以上
- 未経験工務店がどれだけ所属しているかわからない

選択	グループの未経験工務店に対するサポート体制
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店への優先サポートの実施
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の補助活用マニュアル（手順書）の用意
<input checked="" type="checkbox"/>	各種認定取得サービスの活用提案
<input checked="" type="checkbox"/>	施工管理・施工検査のサポート
<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援（提案書作成・営業同行）
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による交付申請書類作成支援
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による実績報告書類作成支援
<input type="checkbox"/>	特にサポートは行っていない
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	スキルアップ勉強会を適宜開催し、取組の相談・質疑を随時受け付けております

地域型住宅の地域社会との連携や継承についての確認

選択	地域型住宅として地域社会との連携・継承等について
<input type="checkbox"/>	地域の伝統的なデザインの継承を意識している
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の街並みの継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の住まい方の継承を意識して対応する
<input type="checkbox"/>	地域型住宅に和の住まいの要素を取り入れた対応を行う

災害時等への対応についての確認

選択	災害発生時・発生後の対応について
<input type="checkbox"/>	特に取り決めしていることは無い
<input checked="" type="checkbox"/>	取組みを行っている
	災害等が発生した場合、グループ間で支援物資の提供・人材派遣協力ができる体制を整える

※ 災害発生時の国土交通省よりの情報提供の受け取りについて

- 情報提供を受る

受付番号

558

グループ名称

東海地域 これからの住まい研究グループ

グループの取組み等PRポイントについて

グループの活動エリアにおいて、昨今その発生が明確に予想されている東南海トラフ地震に対し、人命を守ることを優先的に捉え、耐震化住宅の普及促進を行っております。被害が致命的なものならず、迅速に回復できるよう住宅の耐震性能を確保することが使命と捉えております。その為にも、間取りの自由性や解放的な空間づくり、そして住まい手の家族構成の変化に柔軟に対応出来るスケルトン&インフィルの設計を構造的にもバックアップし、永く住み継げる家づくりを積極的に提案していく。

地域型住宅の性能・アピールポイントについて

耐震性・耐風性・省エネ性の基本性能を確保します。耐震性能と耐風性能は、許容応力度計算により耐震等級3・耐風等級2を基準にします。

また、省エネルギー性能については、お住いの地域やその立地の自然エネルギーを考慮する設計手法を取り入れております。住まう方にとって心地のよい「冬暖かく、夏涼しい、風通しが良く、明るく快適な」お住まいを提供してまいります。

地域型住宅における地域材の活用について

グループの定める地域材としてPEFC認証材もしくは国産合法木材を柱・梁の主要構造材の過半以上に使用し、企業としての環境配慮姿勢や企業の社会的責任への取組をアピールする。

引き渡し後の維持管理について

共通の維持管理及び点検マニュアルを運用。瑕疵保険の保証期間が終了する10年目の点検についても共通のメンテナンスマニュアルを使用する。

消費者相談窓口の有・無と対消費者に対する対応内容

- 消費者相談窓口がある

施工構成員各社のみだけでなく、建材流通及び設計事務所構成員である(株)エヌ・シー・エヌにて、設計時から施工時までのデータおよび構造に係る10年保証の為にバックアップデータを備え、消費者からの相談に対応できる体制がある

https://www.ncn-se.co.jp/se/contact_c/

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (ゼロ・エネルギー住宅型)

様式5 モデルプラン

グループ名称	東海地域 これからの住まい研究グループ			
R3採択グループ番号	10	-	0537	- 0323

F: 交付申請におけるBELSの申請書作成及び申請は、どのような方法で行いますか？

選択項目					
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input checked="" type="checkbox"/>	申請事業者(施工事業者)にて実施	<input checked="" type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input checked="" type="checkbox"/>	その他 設計事務所構成員が実施				

(1)-6 : モデルプランによるゼロエネ住宅性能の試算で、モデルプラン計算は、どのような方法で行いましたか？

選択項目			
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input checked="" type="checkbox"/>	その他 設計事務所構成員が実施		

(1)-7: モデルプラン計算結果(必ずモデルプラン計算を1つ以上入力ください)

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1	5	0.52	104	22	<input checked="" type="checkbox"/>	6				
2	6	0.54	105	22	<input checked="" type="checkbox"/>	5.5				
3	7	0.54	106	24	<input checked="" type="checkbox"/>	4.5				
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

NearlyZEHのモデルプラン計算結果

設問(3)でNearlyZEHモデルプランを選択した場合は、必ず1つ以上入力してください

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

(2) 評価委員会による評価 (評価委員会による評価を選択の場合、ゼロエネ審査室より連絡があります)

(2)-1: 導入する省エネ手法をお答えください

選択項目				
<input type="checkbox"/>	空気集熱式太陽熱利用システム	<input type="checkbox"/>	地熱利用	
<input type="checkbox"/>	その他			

(2)-2: 現在の運用をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入している	<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入していない